

今日からできるサステナブルファッション

GOMI NEWS

武 蔵 野 ご み ニ ュ ー ス



買う前に本当に必要か考える

服を買う前に「本当に今必要か」考えてみましょう。例えば、セール品を買って一度も着ていないという経験もあるのではないのでしょうか。



フリマアプリやリサイクルショップに出品する

まだ着られるけど、自分はもう着ない服があれば出品してみましょう。状態がよく、人気があるものなら、いい値段で売れるかもしれませんね。



販売店の店頭回収を利用する

店頭で使用済みの服の回収BOX等を設置するアパレルメーカーが増えてきました。自社製品でなくても回収できる場合があります。



「古着」の収集日に出す

武蔵野市では古着を無料で収集しています。45ℓ以下の透明・半透明の袋に入れて出してください。 ※下着や着物など一部対象外があります。

※古着を出すときはポケットの中を確認しましょう

古着にメガネ、イヤホン、化粧水、ライターなどが入っていると作業員のケガにつながる可能性があります。



＼アンケートにご協力下さい／

ごみ減量情報紙 武蔵野ごみニュース 発行：武蔵野市ごみ総合対策課

〒180-0012 東京都武蔵野市緑町3-1-5 武蔵野クリーンセンター内

TEL：0422-60-1802 （平日8:30～17:00）

H P：https://www.city.musashino.lg.jp/gomi_kankyo/gomi/index.html



サステナブルファッションを考える

サステナブルファッションとは

衣類の生産から着用、廃棄にいたるプロセスにおいて将来にわたり持続可能であることを目指し、生態系を含む地球環境や関わる人、社会に配慮した取り組みのこと※1

服は特に「作るとき」と「捨てるとき」に環境負荷がかかります

作るとき(例)



服1着あたりのCO₂排出量は約 **25.5kg** になります※1

Tシャツ1枚の生産に必要な水は約 **2,720ℓ** になります※2

捨てるとき(例)



手放した服の **68%** が可燃ごみなどで捨てられます※1

可燃ごみなどで捨てられた服のうち **95%** が焼却処分されています※1

▶ CO₂の発生、飲み水の枯渇、地球温暖化の更なる促進などの可能性があります。

※1 環境省「SUSTAINABLE FASHION これからのファッションを持続可能に」
(https://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/)

※2 経済産業省「ファッションの未来に関する報告書」
(https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/fashion_future/pdf/20220428_1.pdf)

武蔵野市で収集された「古着」はどうなる？

選別された服は国内や海外で「古着」としてリユースされます。
素材ごとに、反毛原料、工業用ウエス、再生綿原料として、別工場ですらにリサイクルされます。

※反毛原料：自動車の内装、防音材、断熱材のもと
※工業用ウエス：工場などで使うぞうきん
※再生綿原料：主に軍手

服をベルトコンベアにのせ、人の目や経験を頼りに選別していきます。
素材やブランドごと、さらにランク付けされたカートに振り分けていきます。



リサイクル工場に運搬

都外のリサイクル工場に運搬します。
運ばれてきた古着は、一旦倉庫にストックし、処理のタイミングを待ちます。

選別・梱包

リユース・リサイクル



収集

2022年は市内で333tの古着を収集しました。
一定の周期でリサイクル工場からトラックがやってきて、古着を積んでいきます。